

第773回 立教開宗会

4月27日 午後2時より

日蓮宗管長

菅野日彰猊下御親修

午後4時より

求道同願会による報恩唱題行



清澄

令和7年3・4月
合併号

発行所

〒299-5505 千葉県鴨川市
清澄322-1

© 清澄寺

TEL 04 (7094) 0525 番

FAX 04 (7094) 0527 番

振替 00140-5-55501

印刷所

天津 (有)ブラザー印刷

送料共1部100円

お知らせ

4月

27日 14:00

立教開宗会

16:00

報恩唱題行

28日 4:50

開宗曉天法要



日蓮大聖人恩師 道善御房

第750遠忌報恩法要

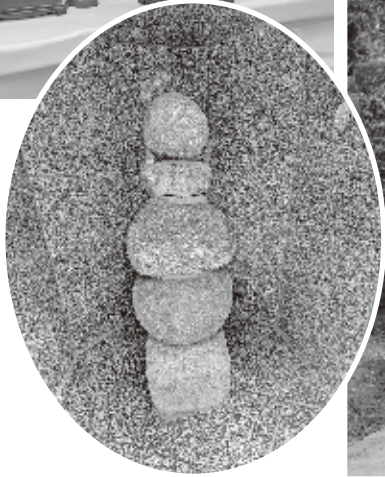
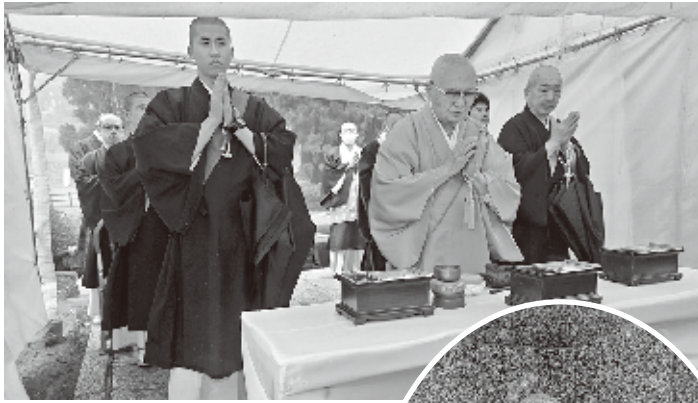


日蓮大聖人の師僧である道善御房の第750遠忌報恩法要を、正当命日の3月16日、祖師堂並道善御廟にて、日蓮宗管長・菅野日彰猥下を大導師に、副導師には齊藤別當並びに、山本隆真僧正(千葉教区長・光福寺住職) 宇野瑞正(千葉県南部宗務所長・津慶寺住職) 小泉輝泰(千葉県南部宗会議員・顕本寺住職) 式衆に千葉県南部声明師会各聖御



出仕のもと厳修致しました。当日は、田中恵紳宗務総長をはじめ、浜島典彦身延山総務、井上日修全国本山会会長、大本山・本山の貫首猥下、宗務内局、全国各宗会議員、宗務所長、管外・管内ご寺院様、各宗教団体の皆様、本願人・檀信徒の皆様方、約200名が参列され、声明や雅楽の演奏によって、荘厳な音楽法要が執り行われた。

大導師を務められた菅野管長猥下のお言葉の中に



五輪塔は内部に安置→

春季 彼岸供養

春季彼岸供養を3月17日より23日迄の一週間朝勤にてご回向いたしました。

お彼岸はご先祖様や有縁無縁の仏様を敬い供養を捧げるのと共に、自分自身の仏道修行をして善根を積む大事な一週間です。ご先祖様や有縁の亡くな

「大聖人が当山に登ったのは、単に小湊に近かっただけではなく、ご両親が常日頃から道善御房の恩徳に触れていたことがなよりの仏縁だった」とし、宗祖が清澄寺で虚空蔵菩薩に願をかけ智慧の宝珠を授かったが、個人的な願いができた

のも道善御房の許しや庇護があったから。

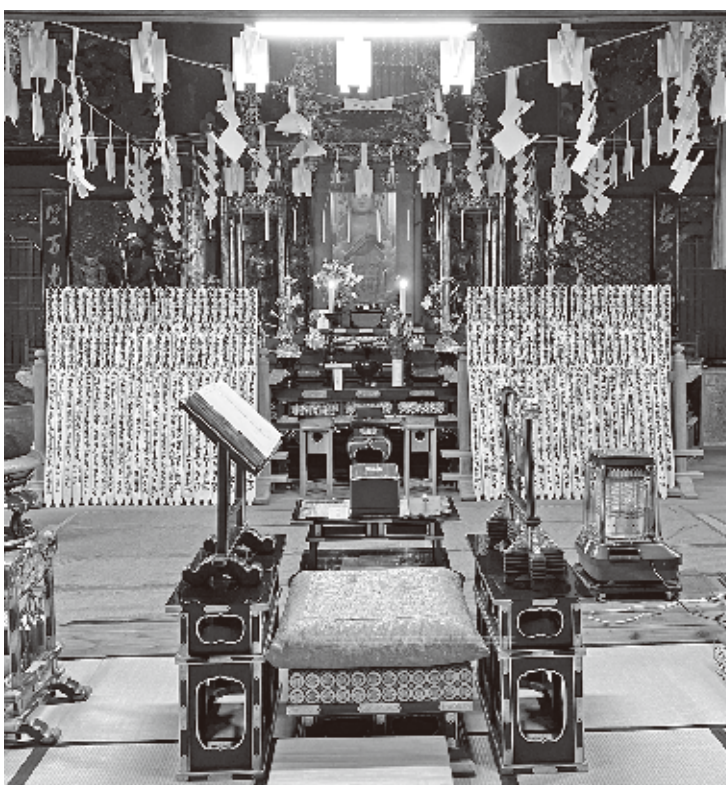
日蓮聖人が優れた青年僧侶と期待されていたことの証左」と述べられ遺徳を讃えられた。

田中総長は「清澄は報恩と弘通の聖地。宗祖はこの地で立教開宗され、民の子

られた方への感謝への思いにより、皆様から申し込まれた卒塔婆が彼岸中本堂に

から仏の子、仏の使いになられた。道善御房は三障四魔に襲われる弟子を案じ、聖人も師の恩を忘れることなく生涯敬慕し続けられた。恩師に報いんとされた姿を我々末弟は範とし、宗祖750遠忌に繋げて参りたい」と挨拶された。

建てられ、17日の彼岸の入りには宮崎執事長導師により読上げ回向されました。



令和六年度 第3回度牒交付式

令和6年度第3回度牒交付式が、3月27・28日の行程で開催されました。

全国の寺院から57名の度牒生と付添者が来山されました。

受付を済ませた度牒生は、仏前所作や読経テスト、



交付式の予行演習など、ハードなスケジュールをこなしておりました。

翌日28日、6時20分より田中恵紳宗務総長を大導師に度牒交付式が執り行われ、度牒生ひとりひとりに輪袈裟と証書が手渡され、度牒生代表の発音により、全員で仏道修行への邁進を仏祖三宝にお誓い致しました。

極真会館

千葉南支部様

今年も

元気に稽古



極真空手の創始者大山倍達氏が清澄山で修行されたことは空手愛好者の中ではとても有名です。

記念碑は清澄寺の境内を望むところに建立されております。

今年も2月8日に市原市にある極真会館千葉南支部の65名が参籠されて、稽古に励みました。

8日は稽古やレクレーション、翌9日早朝5時より稽古、午前中はマラソンと子供から大人まで一生懸命になっておりました。

三井物産

プラスチック

株式会社

《新入社員研修》

当山を会場に、3月6・7日と、二日間にわたって新入社員研修が開催されました。清澄寺で行われる研修を通して、自己を見つめ、会社にとっての自分というもの、ものの存在を明確にすることを目的としています。

2日目には、旭が森にて御来光を拝み、その後朝勤に参列され、日の出前の起床と、慣れない正座やお経に苦心している様子でした。しかし短い研修期間の中で、率先して行動し、互

いに協力し、一生懸命に取り組む姿は初日とは見違えるものとなりました。

尚、企業の新入社員研修、また各種研修を受け入れております。詳細は当山までお問い合わせ下さい。



おかげさまで、3月16日には、道善御房第750遠忌法要が無事に円成する事ができました。

当日は、小雨模様で、彼岸前にもかかわらず大勢のご参詣をいただきました。感謝申し上げます。

道善御房御廟の改修工事、コンクリート敷設、墓石新調、墓石前に階段を新調、階段には手摺りも新しく設置致しましたので、塔の目の前まで、参拝出来ます。

是非、ご参詣の折には道善御廟にも、お参り下さい。まだまだ、肌寒い日もありますので、御自愛下さい。

合掌